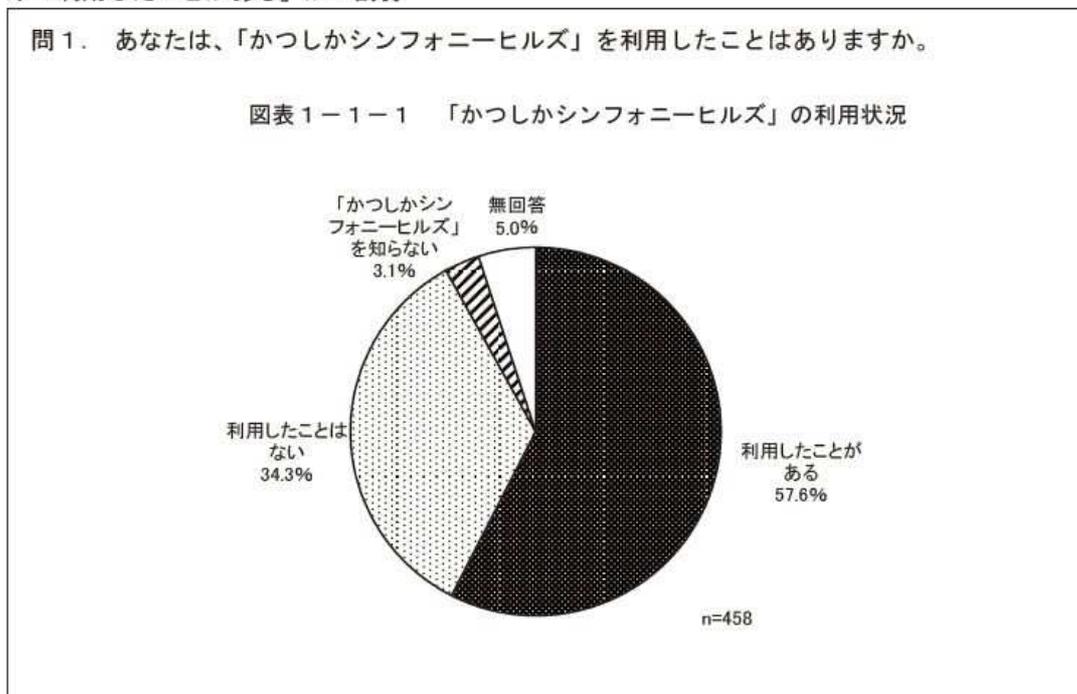


(仮称) かつしかアート・カルチャー
基本方針策定委員会
第1回参考資料

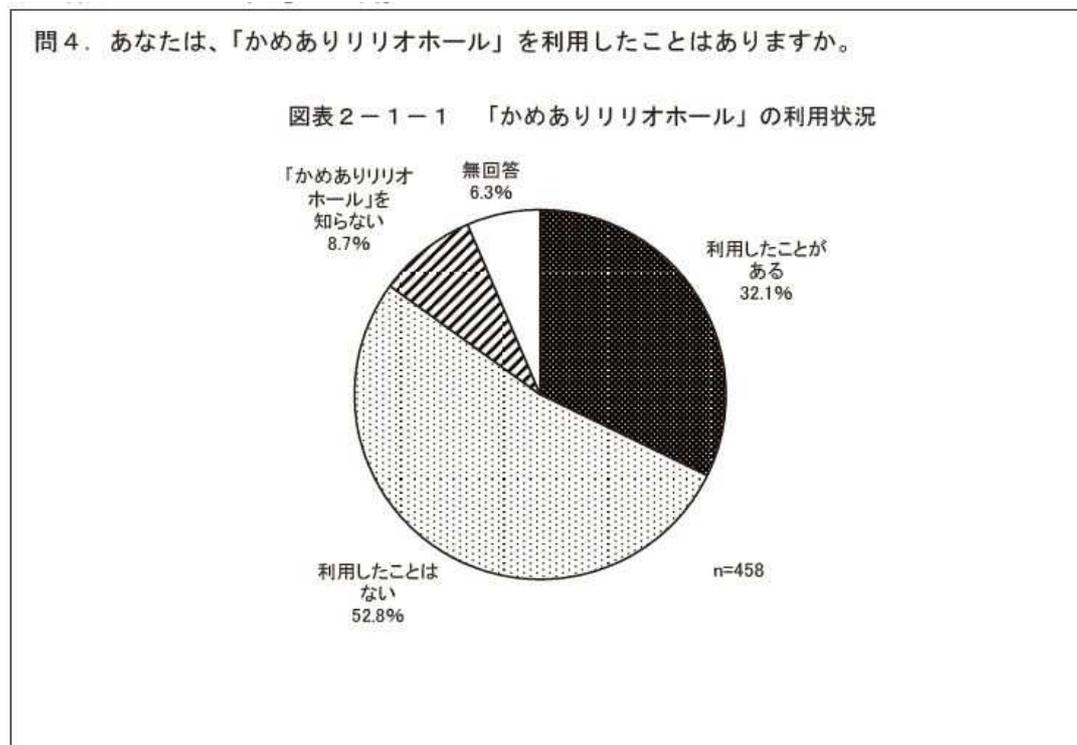
資料一1 「葛飾区 文化振興・国際交流に関わる区民意識調査」(2012年3月)より

(1) 「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用状況

◇ 「利用したことがある」が6割弱

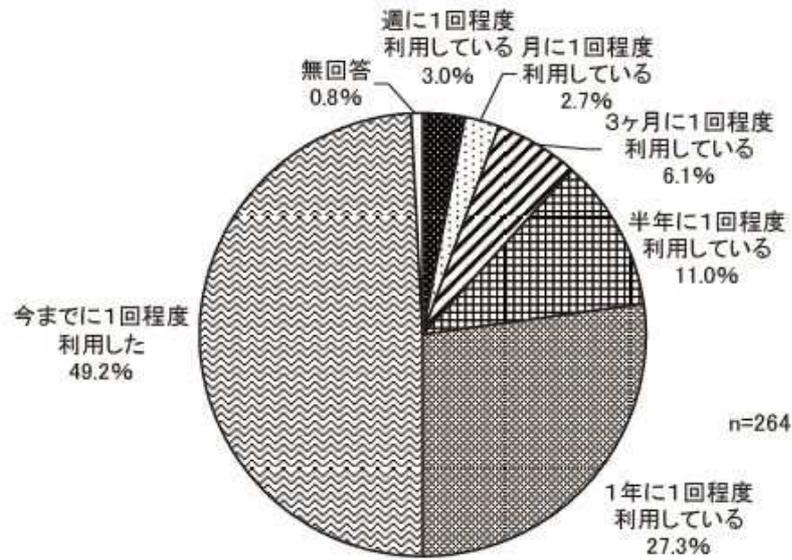


「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用状況については、「利用したことがある」が57.6%、「利用したことはない」が34.3%となっている。「かつしかシンフォニーヒルズを知らない」は3.1%となっている。

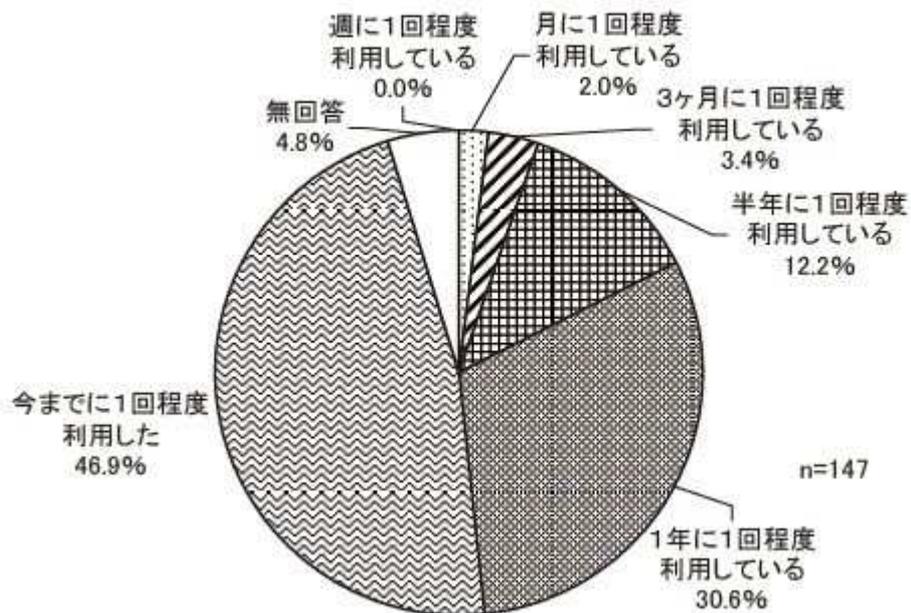


「かめありリリオホール」の利用状況については、「利用したことがある」が32.1%、「利用したことはない」が52.8%、「かめありリリオホール」を知らないが8.7%となっている。

図表 1-2-2 「かつしかシンフォニーヒルズ」の利用目的・頻度（利用頻度全体）



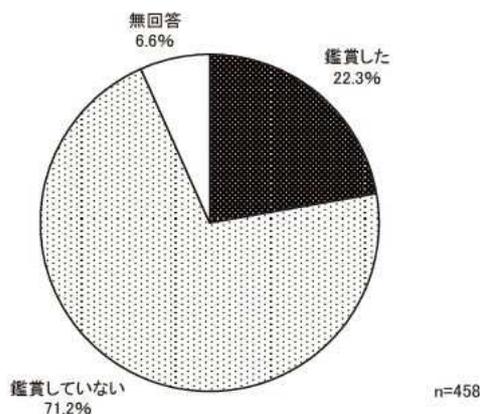
図表 2-2-2 「かめありリリオホール」の利用目的・頻度（利用頻度全体）



(1)「かつしかシンフォニーヒルズ」・「かめありリリオホール」での公演の鑑賞の有無
 ◇「鑑賞した」が2割強

問7. あなたは、この1年間で「かつしかシンフォニーヒルズ」または「かめありリリオホール」で公演を鑑賞したことはありますか。

図表3-1-1 「かつしかシンフォニーヒルズ」・「かめありリリオホール」での公演の鑑賞の有無

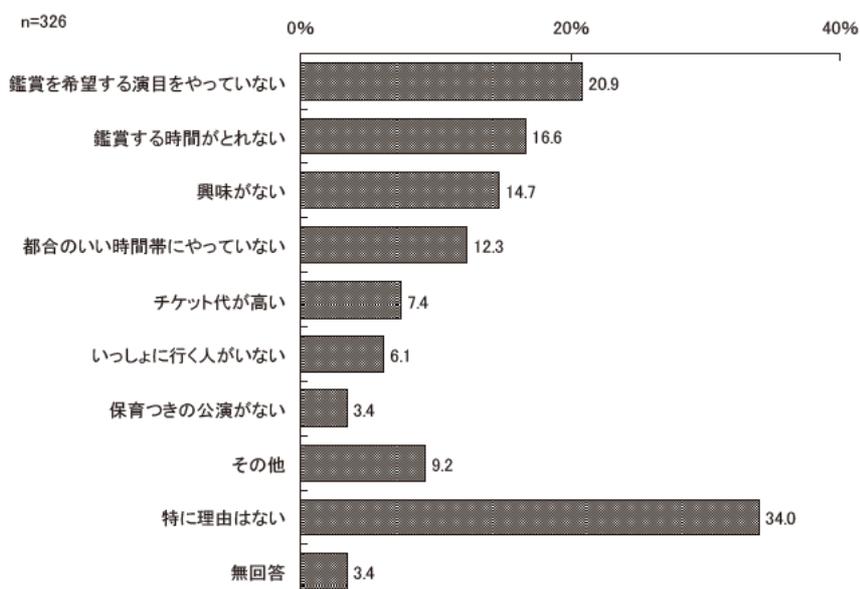


「かつしかシンフォニーヒルズ」・「かめありリリオホール」での公演の鑑賞の有無は、「鑑賞した」が22.3%、「鑑賞していない」が71.2%となっている。

【問7で「2. 鑑賞していない」とお答えいただいた方にお伺いします。】

問8-1. 鑑賞しなかった理由は何ですか。

図表3-4-1 鑑賞しなかった理由

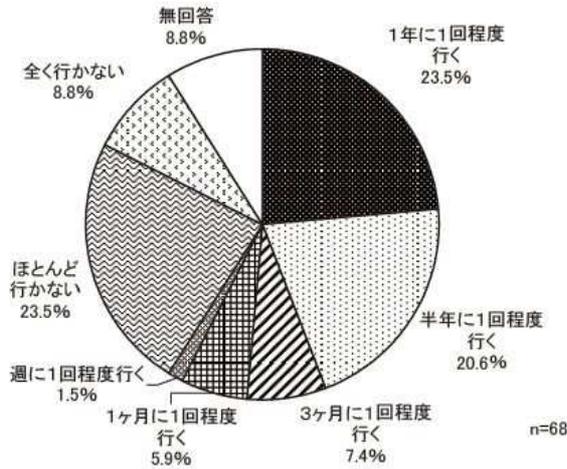


鑑賞しなかった理由は、「鑑賞を希望する演目をやっていない」が20.9%で最も多く、次いで「鑑賞する時間がとれない」が16.6%、「興味がない」が14.7%となっている。

【問8-1で「1.鑑賞を希望する演目をやっていない」とお答えいただいた方にお伺いします。】

問8-3.「かつしかシンフォニーヒルズ」や「かめありリリオホール」以外の公演には行かれますか。

図表3-6-1 「かつしかシンフォニーヒルズ」や「かめありリリオホール」以外のホールに行く頻度



「かつしかシンフォニーヒルズ」や「かめありリリオホール」以外のホールに行く頻度は、「ほとんど行かない」と「1年に1回程度行く」が23.5%で最も多く、次いで「半年に1回程度行く」が20.6%となっている。1年に1回以上行く人は6割弱となっている。

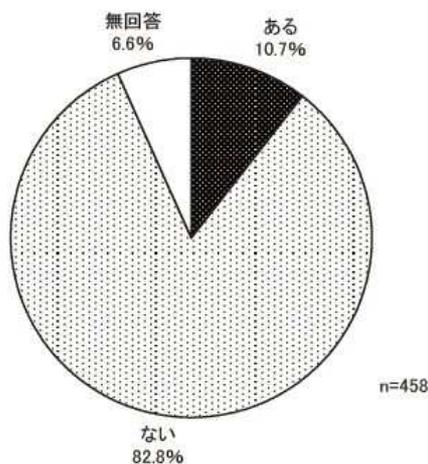
4. 葛飾区の文化振興（文化芸術創造事業）について

(1) 区内での文化芸術創造事業の参加・鑑賞の有無

◇「ある」が約1割

問10. あなたがこの1年間で「かつしかシンフォニーヒルズ」、「かめありリリオホール」や区内で行われた文化芸術創造事業で参加または鑑賞したものはありますか。

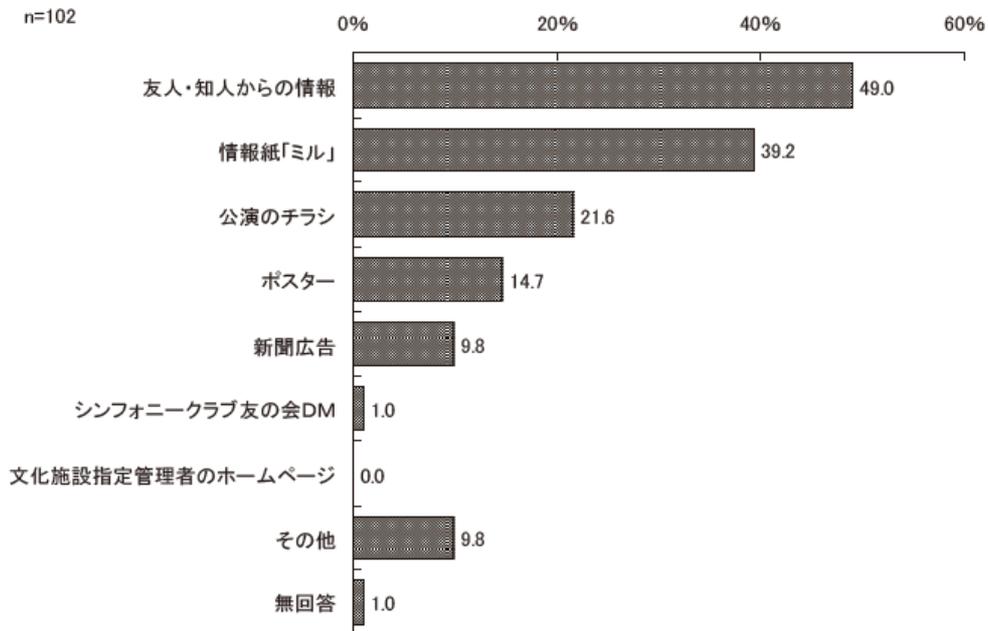
図表4-1-1 区内での文化芸術創造事業の参加・鑑賞の有無



区内での文化芸術創造事業の参加・鑑賞の有無は、参加・鑑賞したことが「ある」が10.7%、「ない」が82.8%となっている。

【問7で「1. 鑑賞した」とお答えいただいた方にお伺いします。】
 問7-2. 公演情報については、主にどのようにして入手しましたか。

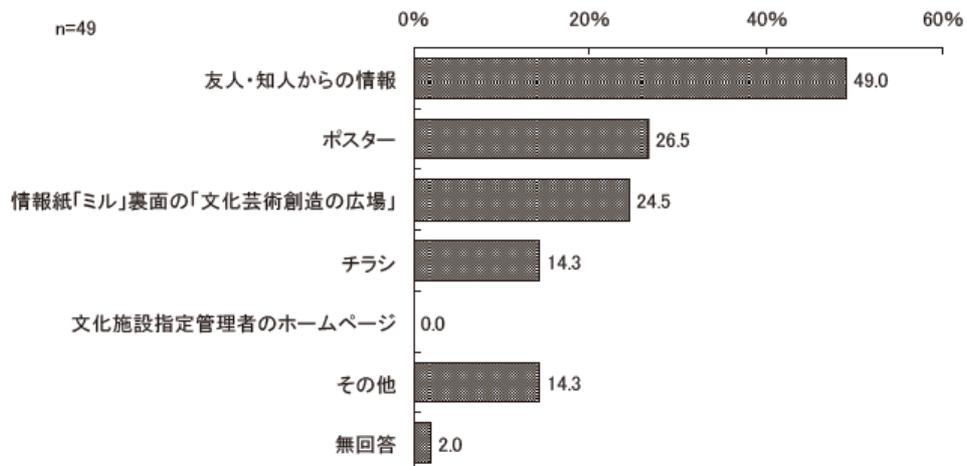
図表3-3-1 公演情報の入手方法



公演情報の入手方法は、「友人・知人からの情報」が49.0%で最も多く、次いで「情報紙「ミル」」が39.2%、「公演のチラシ」が21.6%となっている。

【問10で「1. ある」とお答えいただいた方にお伺いします。】
 問10-2. 参加または鑑賞いただいた文化芸術創造事業の情報については、どのようにして入手しましたか。

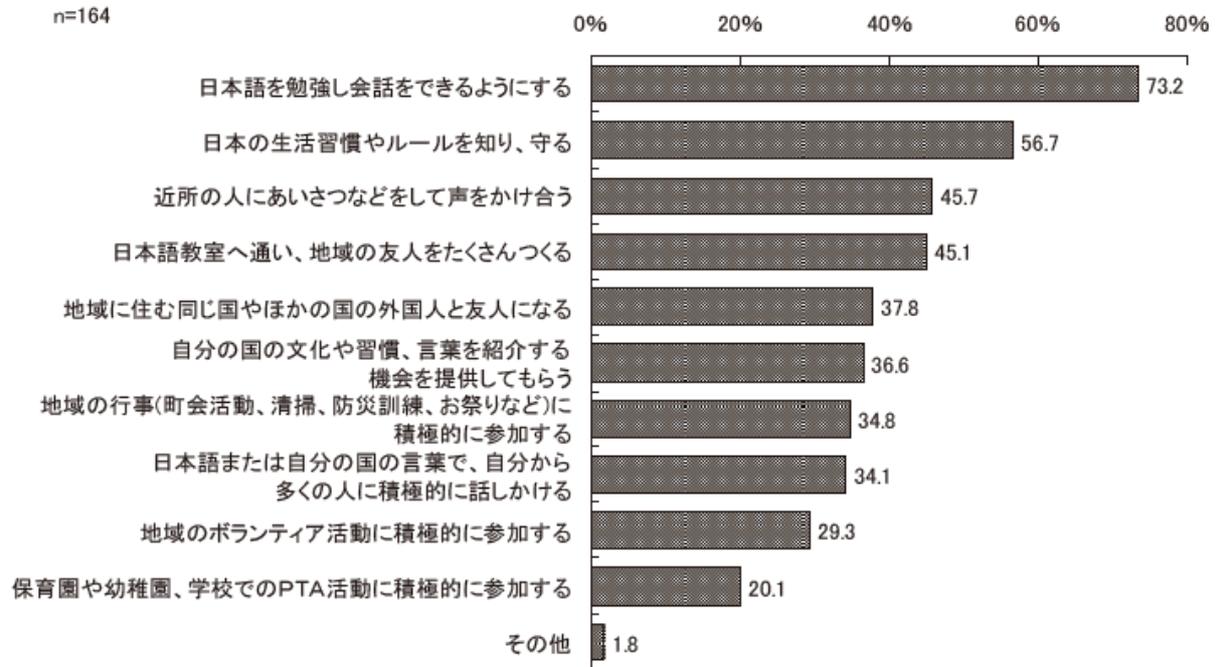
図表4-3-1 参加・鑑賞した文化芸術創造事業の情報の入手方法



参加・鑑賞した文化芸術創造事業の情報の入手方法は、「友人・知人からの情報」が49.0%で最も多く、次いで「ポスター」が26.5%、「情報紙「ミル」裏面の「文化芸術創造の広場」」が24.5%となっ

問3. 暮らしている（これから暮らす）地域の日本人や外国人と理解し合い、ともに暮らしていくために、あなたは何かが必要だと思いますか。

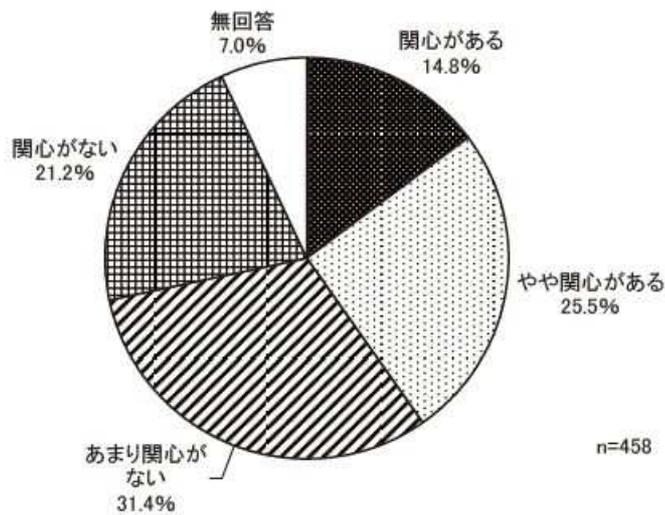
図表1-3-1 ともに暮らしていくために必要なこと



地域の日本人や外国人と理解し合い、ともに暮らしていくために必要なことは、「日本語を勉強し会話をできるようにする」が73.2%で最も多く、次いで「日本の生活習慣やルールを知り、守る」が56.7%、「近所の人にあいさつなどをして声をかけ合う」が45.7%となっている。

問14. あなたは、国際交流事業について関心がありますか。

図表 5-1-1 国際交流事業についての関心

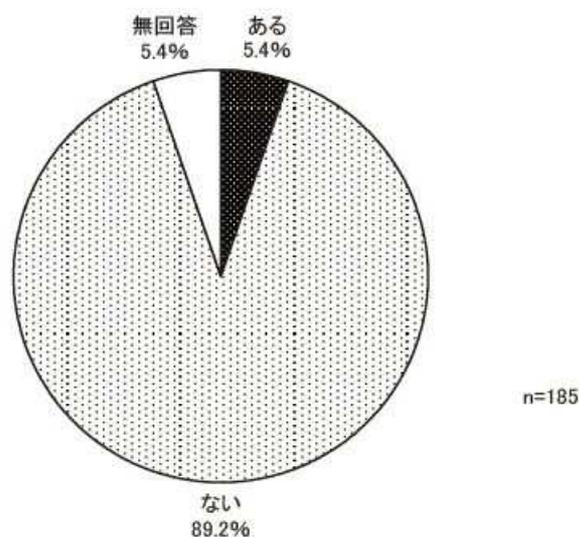


国際交流事業についての関心は、「あまり関心がない」が31.4%で最も多く、次いで「やや関心がある」が25.5%、「関心がない」が21.2%となっている。「関心がある」と「やや関心がある」の合計を『関心がある』とすると『関心がある』は40.3%となっている。

【問14で「1. 関心がある」、「2. やや関心がある」とお答えいただいた方にお伺いします。】

問14-2. あなたはこれまでに葛飾区の国際交流事業に参加したことがありますか。

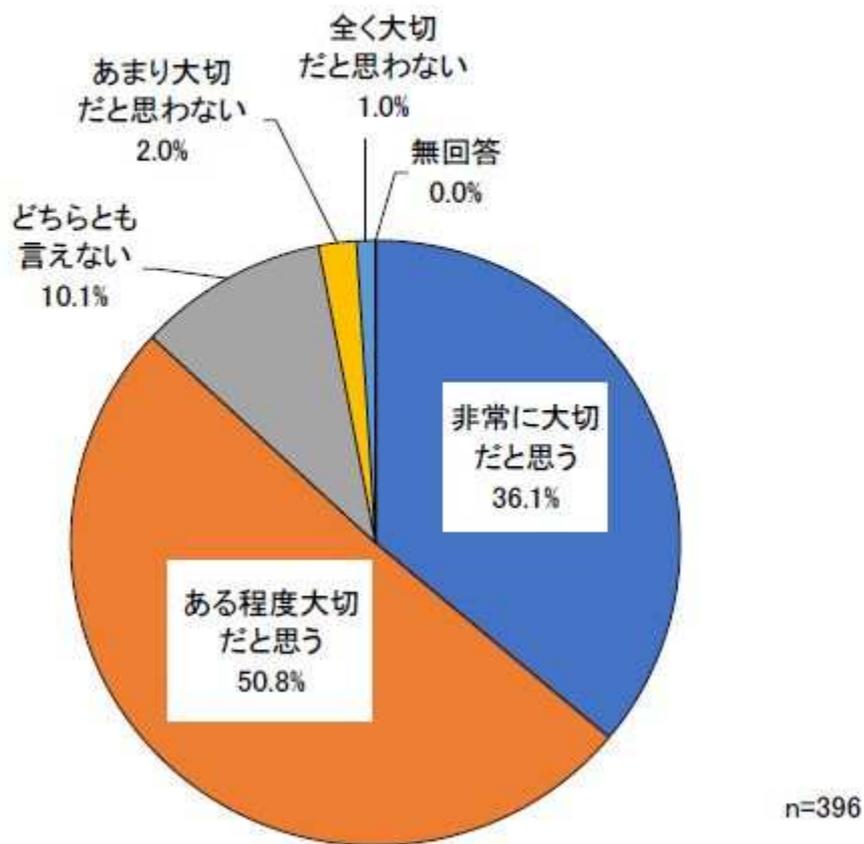
図表 5-3-1 葛飾区の国際交流事業への参加経験



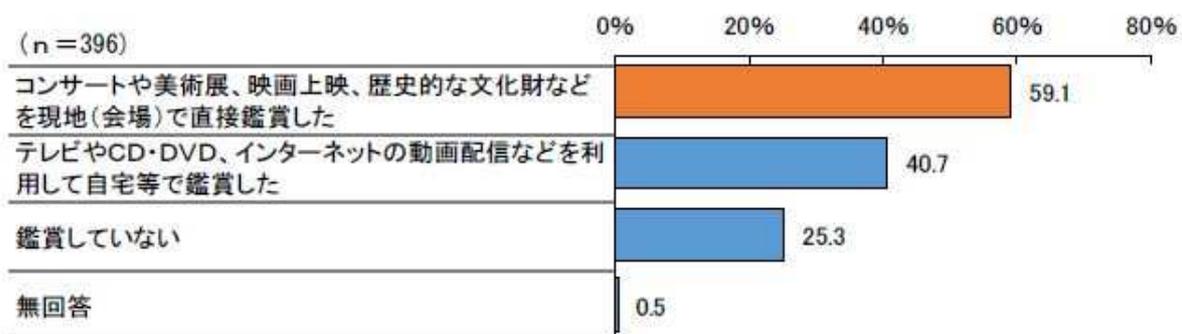
葛飾区の国際交流事業への参加経験は、「ある」が5.4%、「ない」が89.2%となっている。

資料一2 「葛飾区 区民モニター・アンケート調査」 (2023年 11月) より

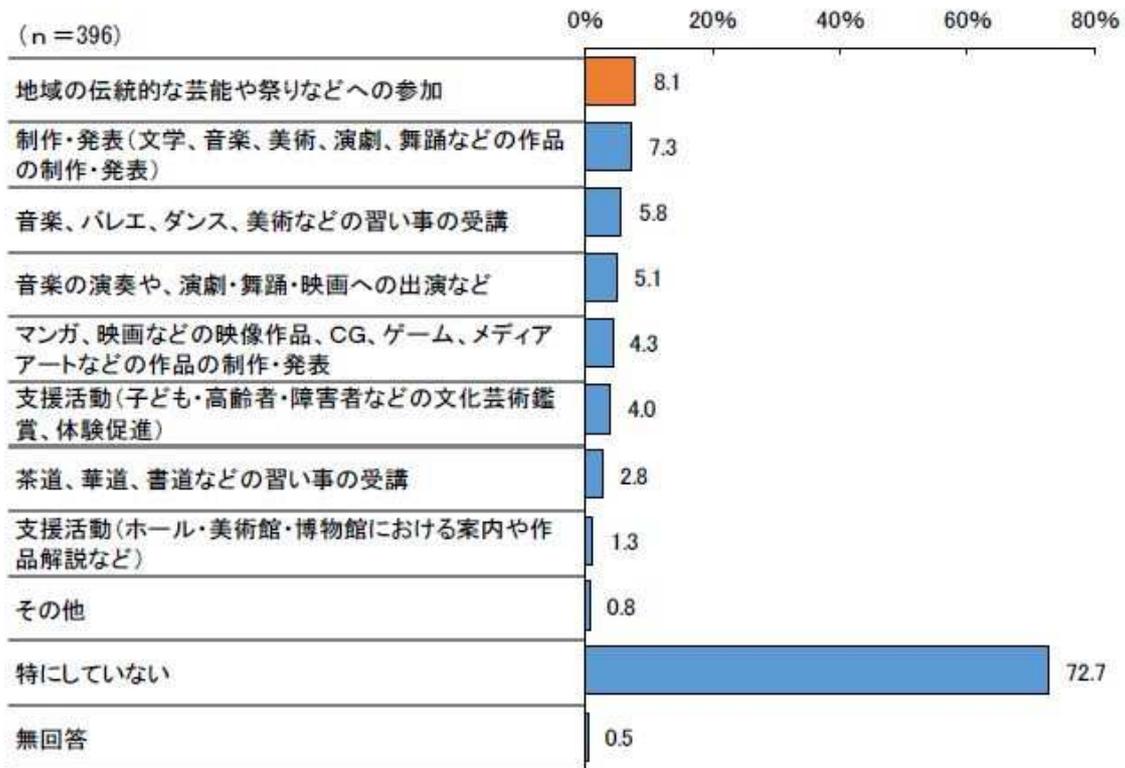
図表一31 文化芸術活動を鑑賞、行うことの大切さ (全体)



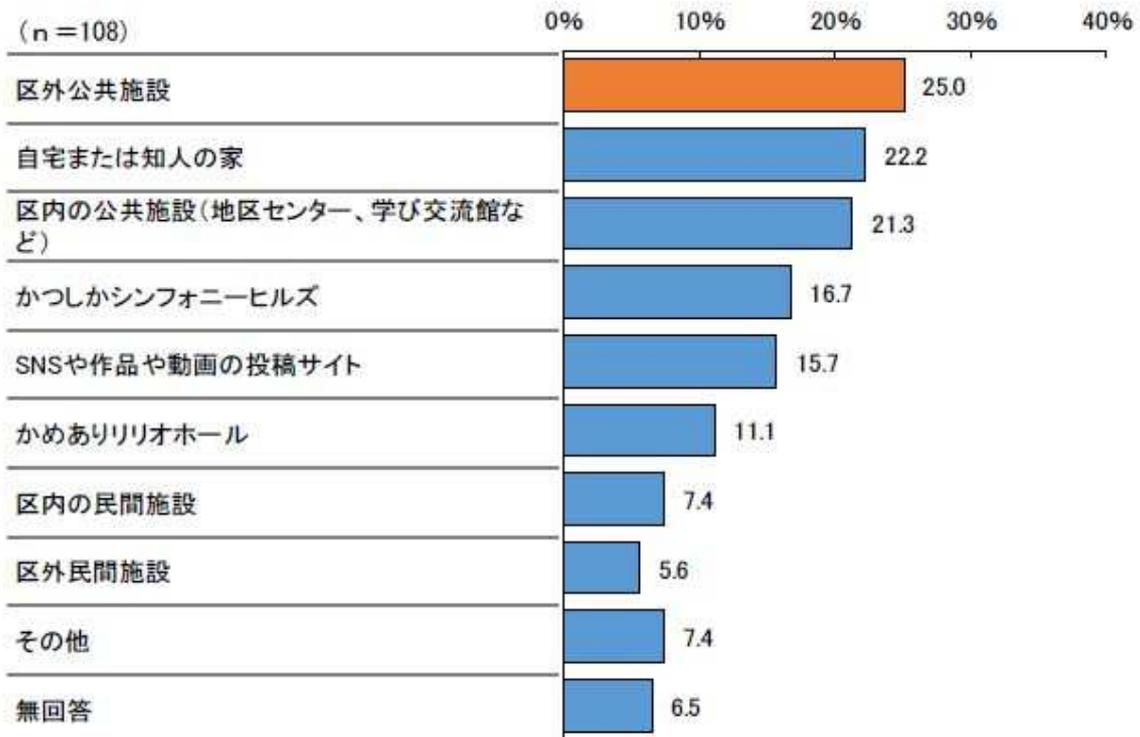
図表一33 文化芸術の鑑賞の有無と手段 (全体)



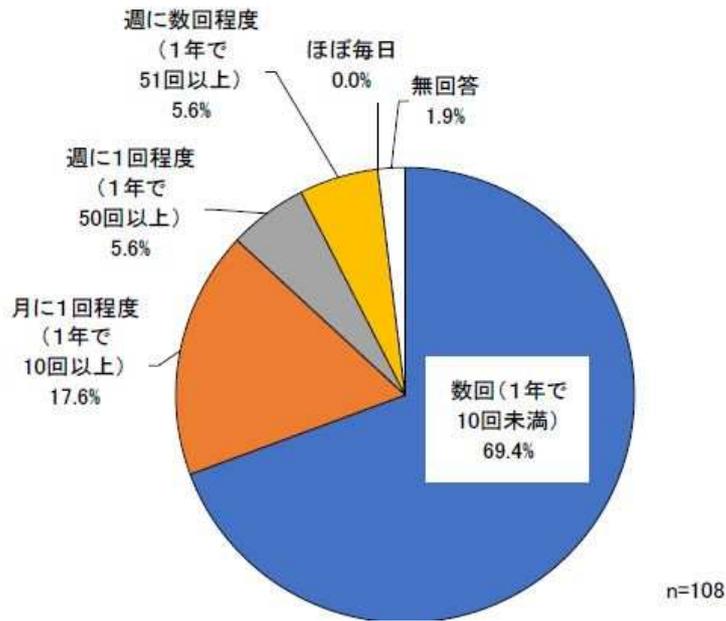
図表-41 文化芸術活動を行ったか（全体）



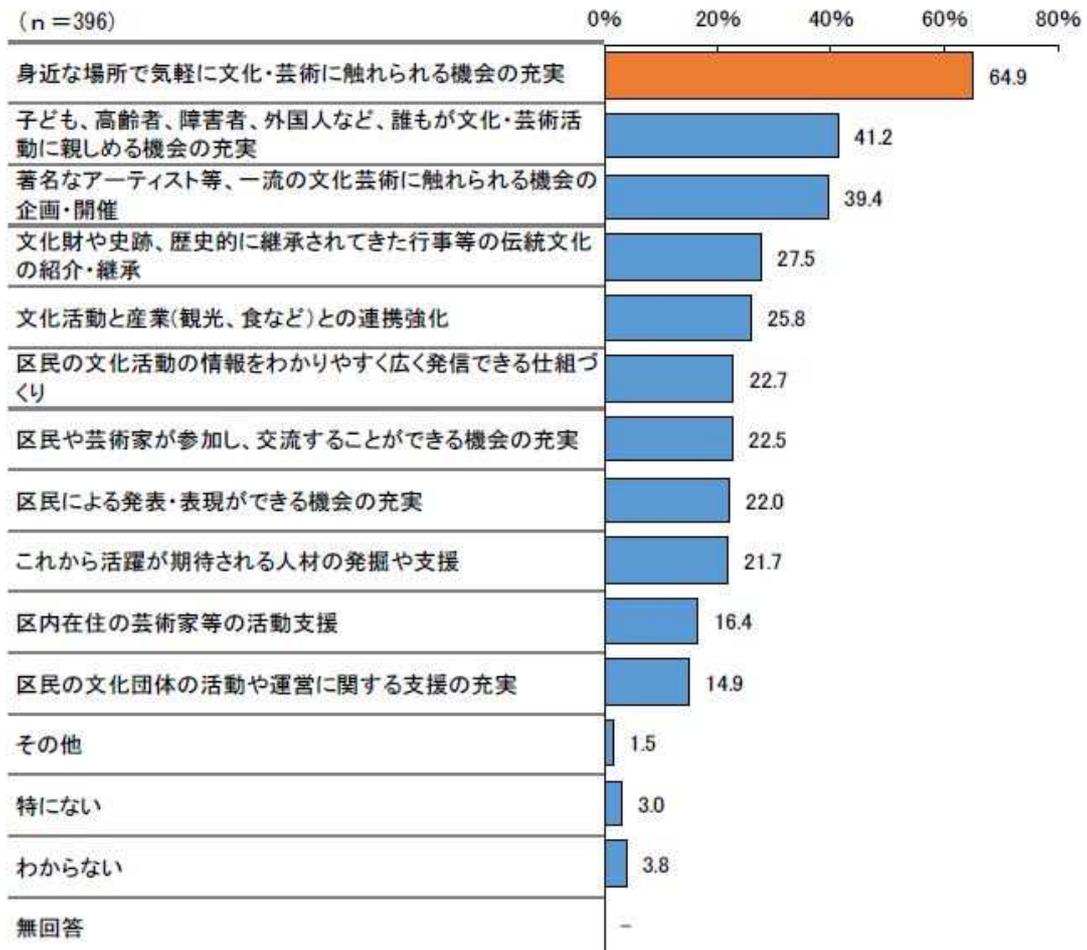
図表-45 文化活動を行う場所（全体）



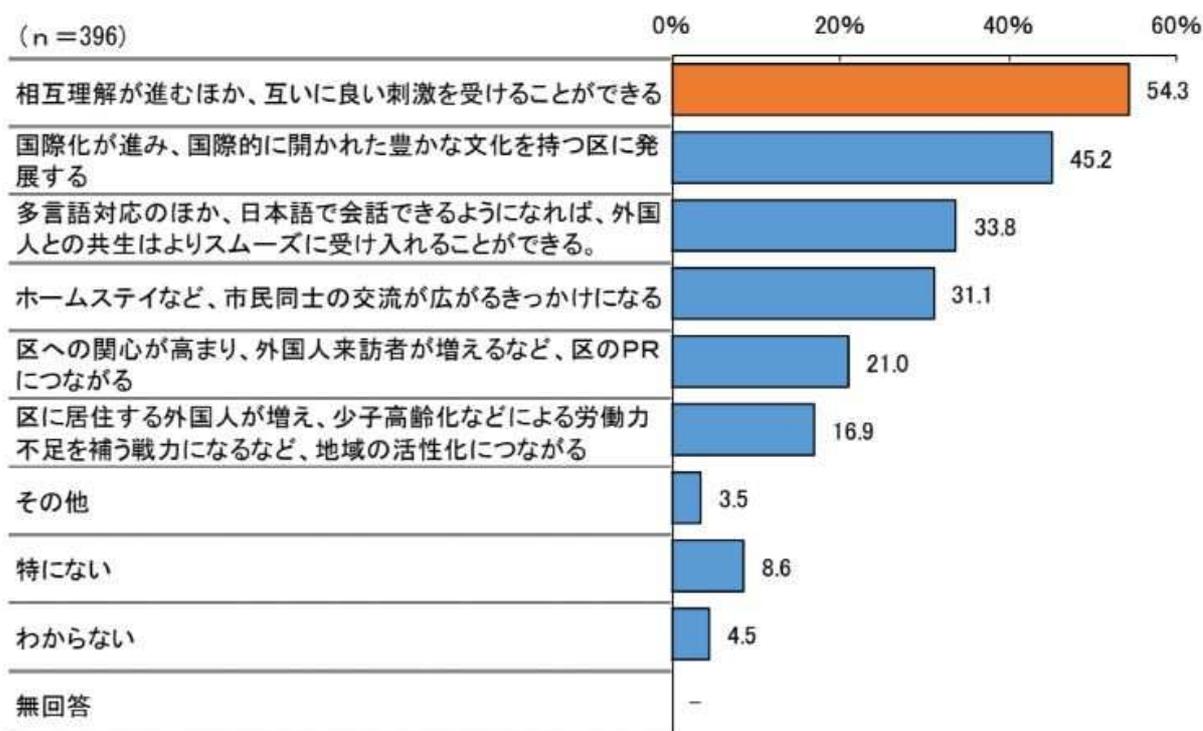
図表-43 この1年間の活動頻度（全体）



図表-55 文化的な環境を充実させるために重要なこと（全体）

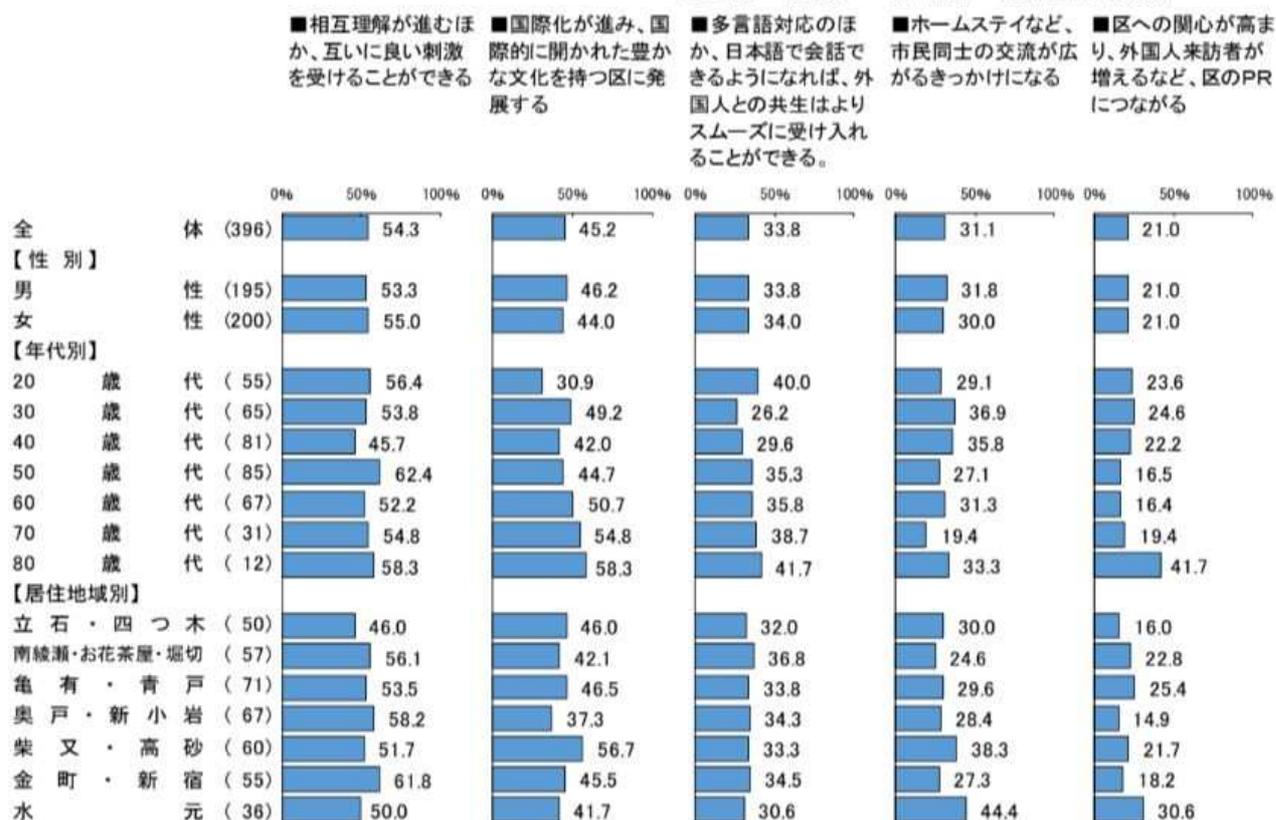


図表-57 国際的な文化交流に期待すること（全体）



図表-58 国際的な文化交流に期待すること

（全体・性別・年代別・居住地域別）

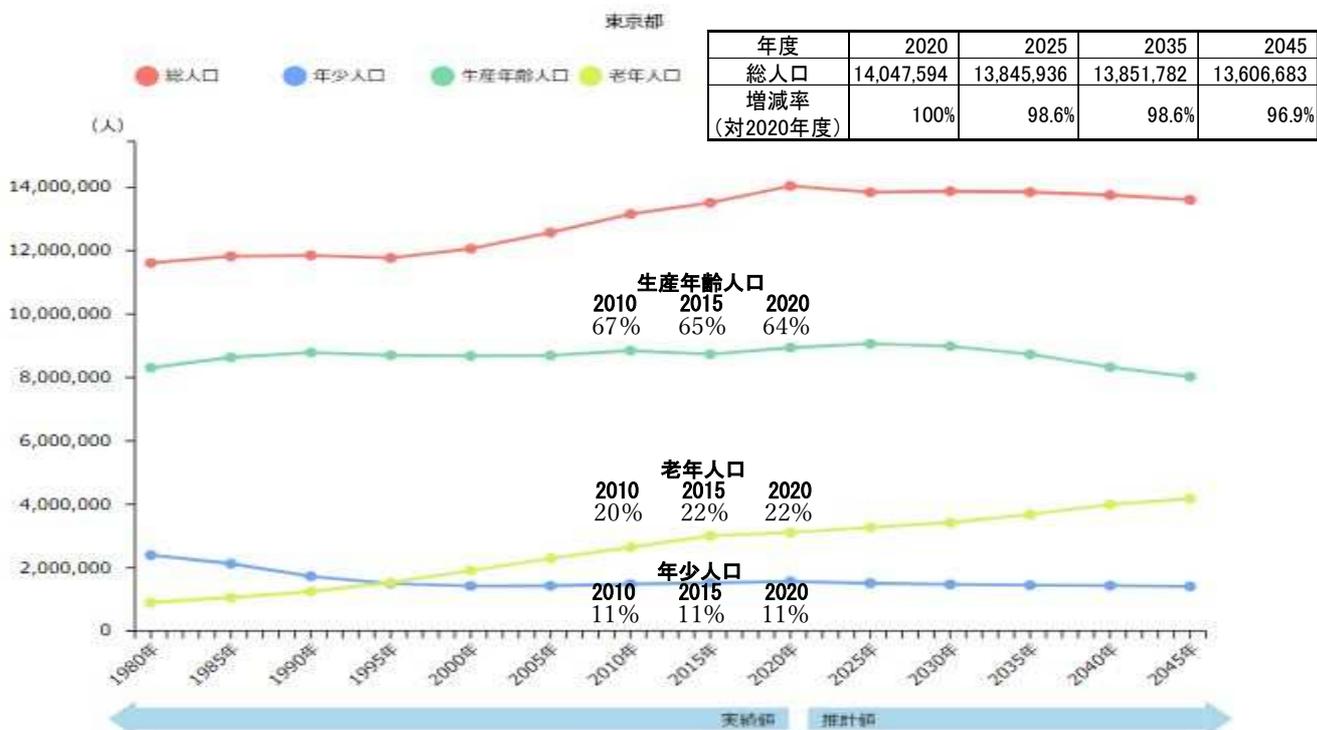


資料一3 「RESAS」 (2020年度比較 最新版) より

図表 人口一1：年齢階層別総人口の推移 (葛飾区)



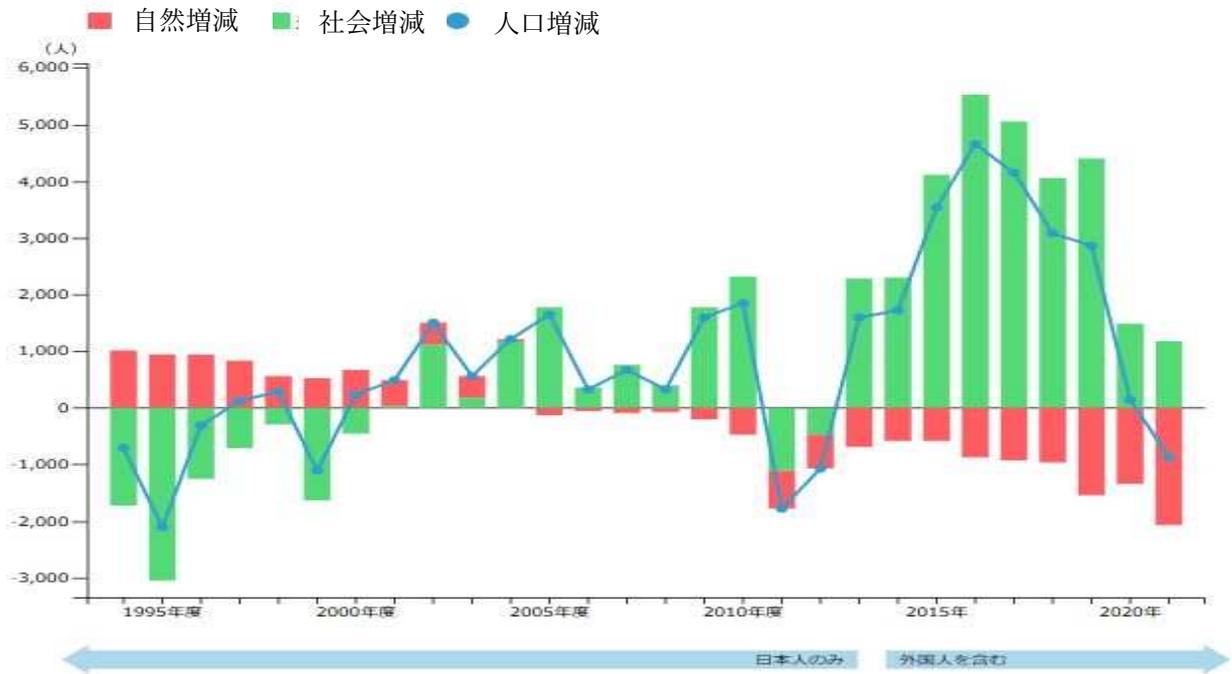
図表 人口一2：年齢階層別総人口の推移 (東京都)



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
 ※年齢階層人口には統計不詳人口が入っていないため総和は必ずしも総人口と一致しない
 (100%とはならない)。

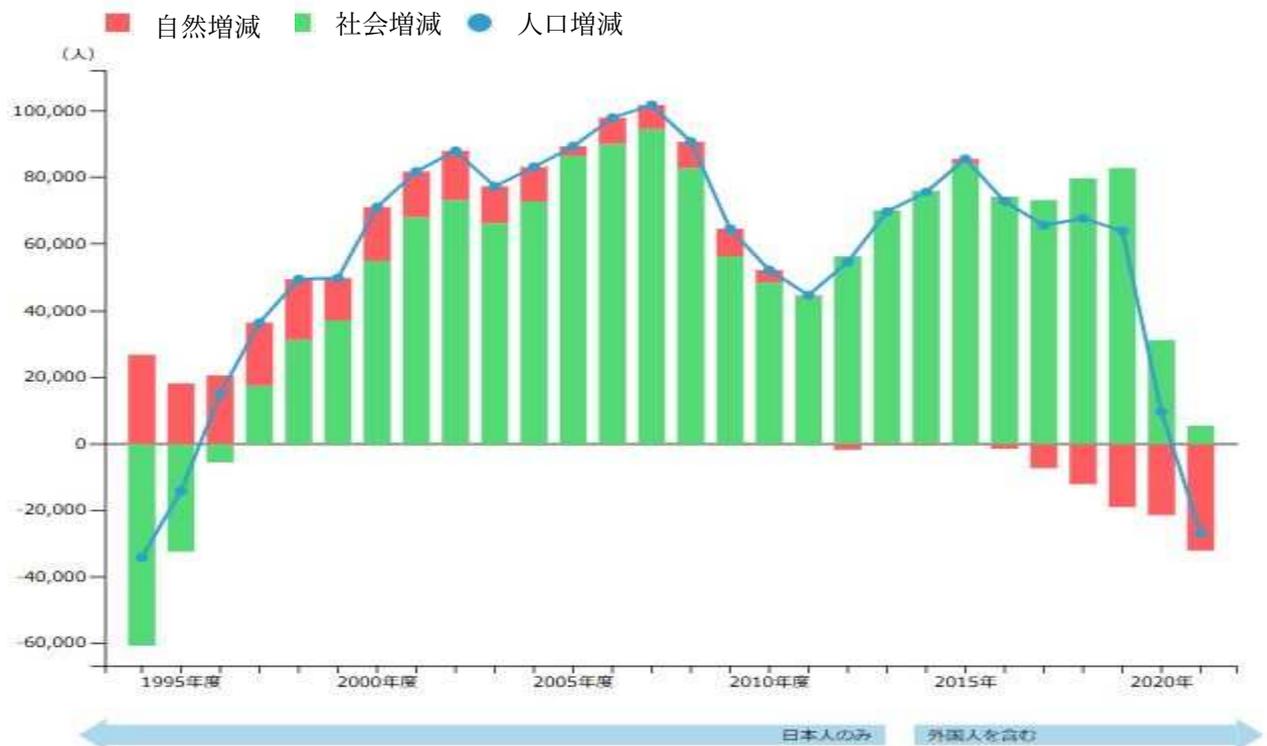
図表 人口一3：自然増減・社会増減（葛飾区）

葛飾区



図表 人口一4：自然増減・社会増減（東京都）

東京都



出典：都／厚労省「人口動態調査」、総務省「住民基本台帳人口移動報告年報」
区／総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯調査」再編加工

図表 人口一5：合計特殊出生率の推移（葛飾区）

■2013-2017年合計特殊出生率	
全国	葛飾区
1.43	1.4

東京都葛飾区 合計特殊出生率と人口推移



図表 人口一6：合計特殊出生率の推移（東京都）

東京都 合計特殊出生率と人口推移

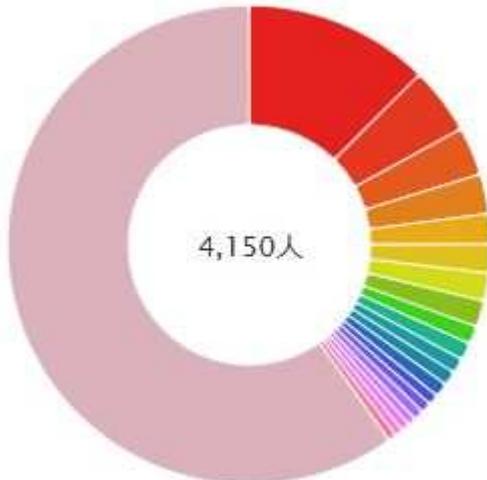


出典：総務省「国勢調査」、厚労省「人口動態調査」
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

図表 人口一7：転入・転出超過数内訳（葛飾区）

転入超過数内訳

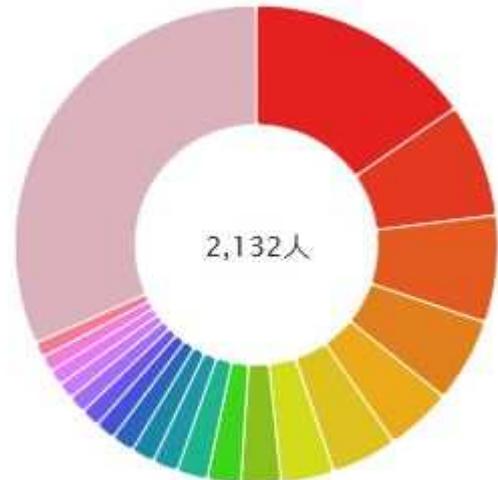
総数



- 1位 東京都江戸川区 516人 (12.43%)
- 2位 東京都墨田区 188人 (4.53%)
- 3位 東京都大田区 136人 (3.28%)
- 4位 東京都台東区 111人 (2.67%)
- 5位 東京都豊島区 85人 (2.05%)
- 6位 東京都府中市 81人 (1.95%)
- 7位 東京都品川区 78人 (1.88%)
- 8位 東京都荒川区 73人 (1.76%)
- 9位 東京都板橋区 51人 (1.23%)
- 10位 千葉県成田市 48人 (1.16%)

転出超過数内訳

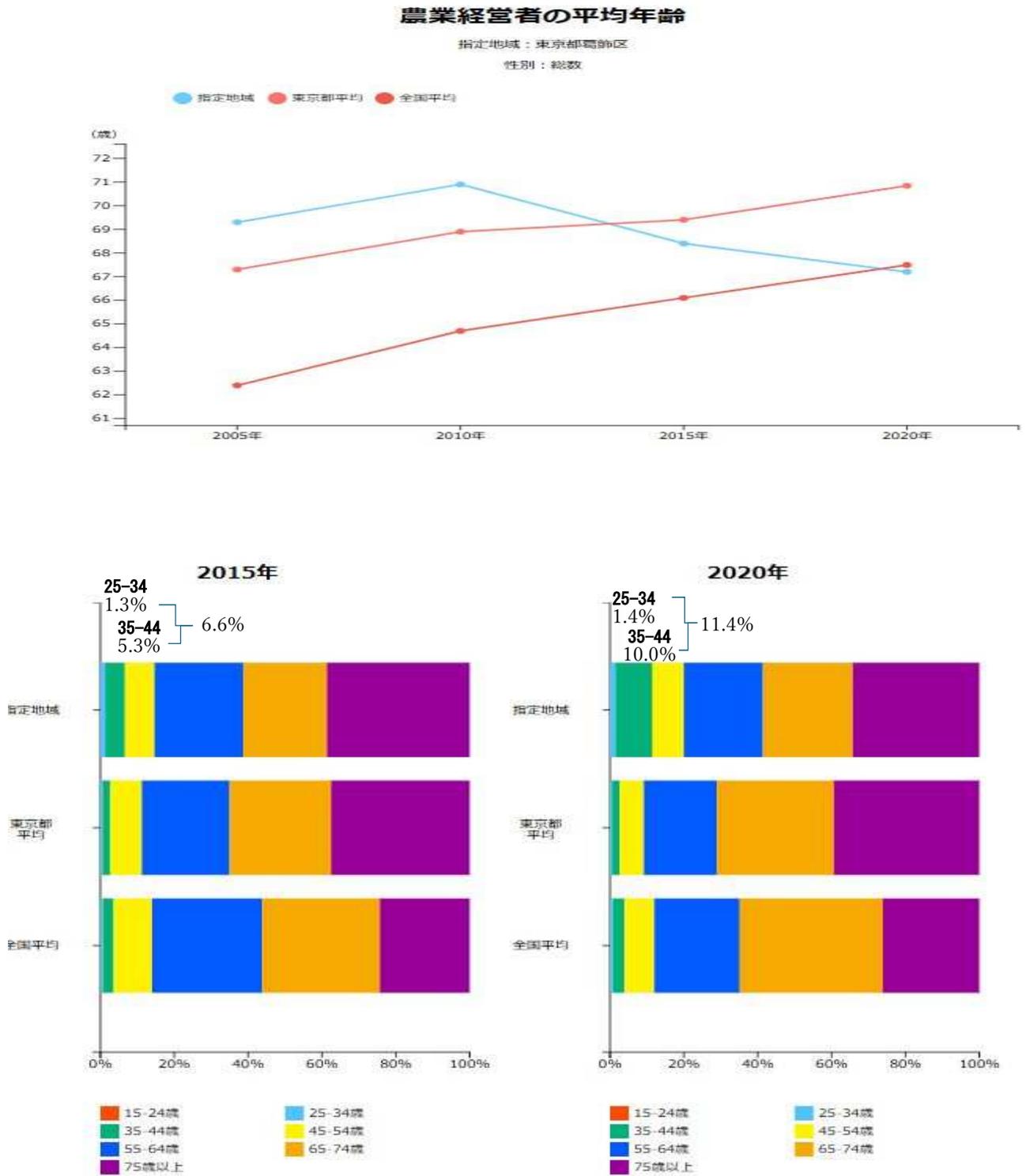
総数



- 1位 千葉県松戸市 327人 (15.34%)
- 2位 千葉県柏市 164人 (7.69%)
- 3位 千葉県船橋市 154人 (7.22%)
- 4位 東京都足立区 121人 (5.68%)
- 5位 千葉県流山市 95人 (4.46%)
- 6位 埼玉県三郷市 94人 (4.41%)
- 7位 埼玉県草加市 76人 (3.56%)
- 8位 埼玉県八潮市 57人 (2.67%)
- 9位 千葉県市川市 48人 (2.25%)
- 10位 千葉県鎌ヶ谷市 44人 (2.06%)

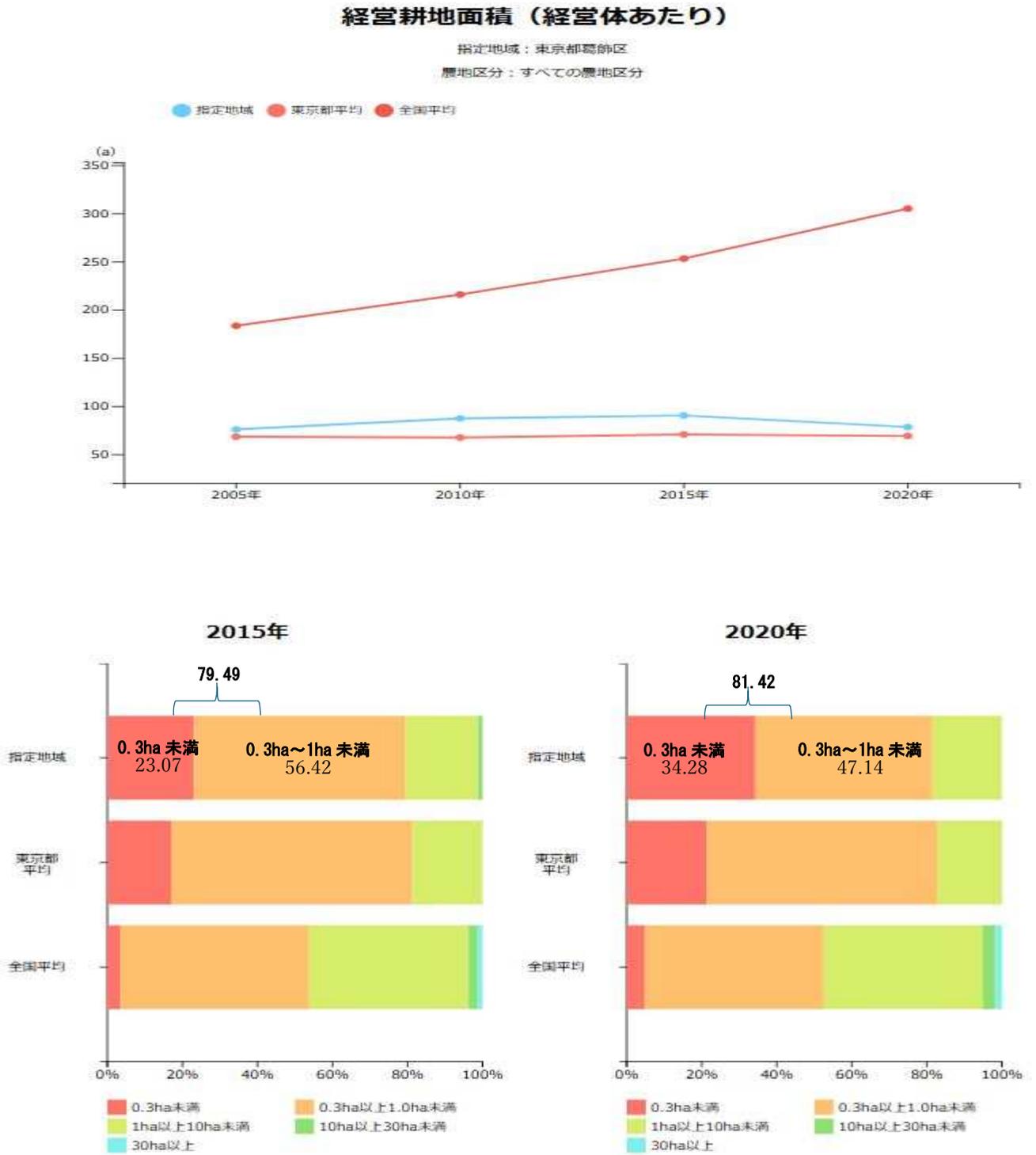
出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

図表 産業-1：農業経営者の平均年齢（葛飾区）



出典：農林水産省「農林業センサス」再編加工

図表 産業-2：経営耕地面積（葛飾区）



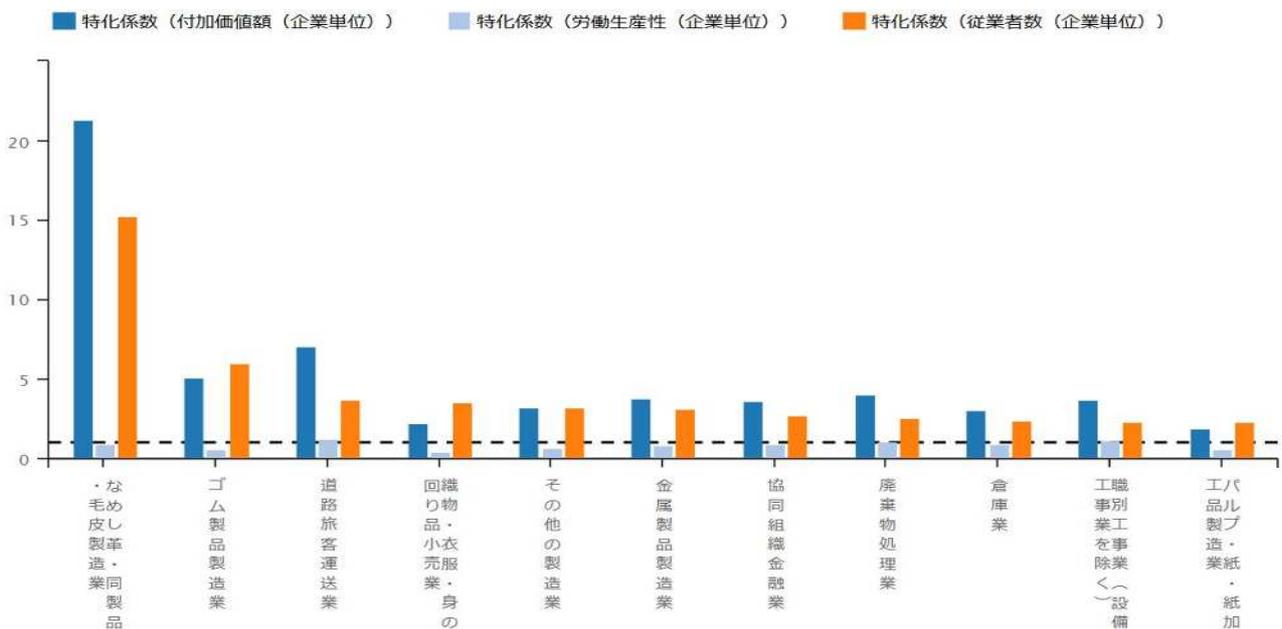
出典：農林水産省「農林業センサス」再編加工

図表 産業－3：業種別の企業数の構成（葛飾区）



出典：総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経産省「経済センサス－活動調査」再編加工

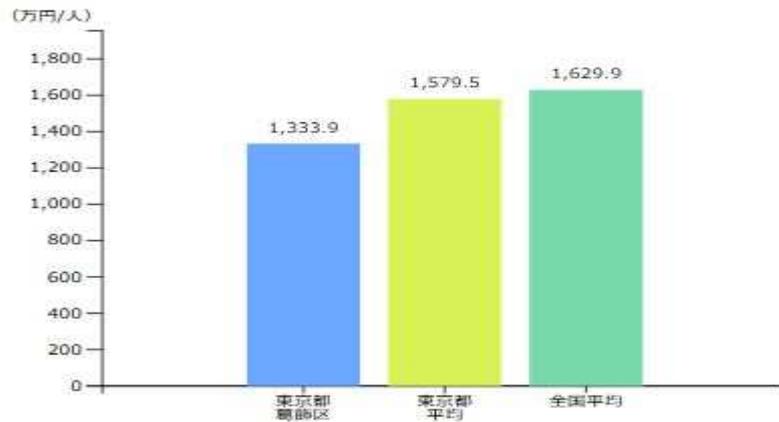
図表 産業－4：業種別の企業数（葛飾区）



出典：総務省・経産省「経済センサスー活動調査」再編加工
 図表 産業-5：製造業の労働生産性（葛飾区）

労働生産性（製造業の事業所単位） 2020年

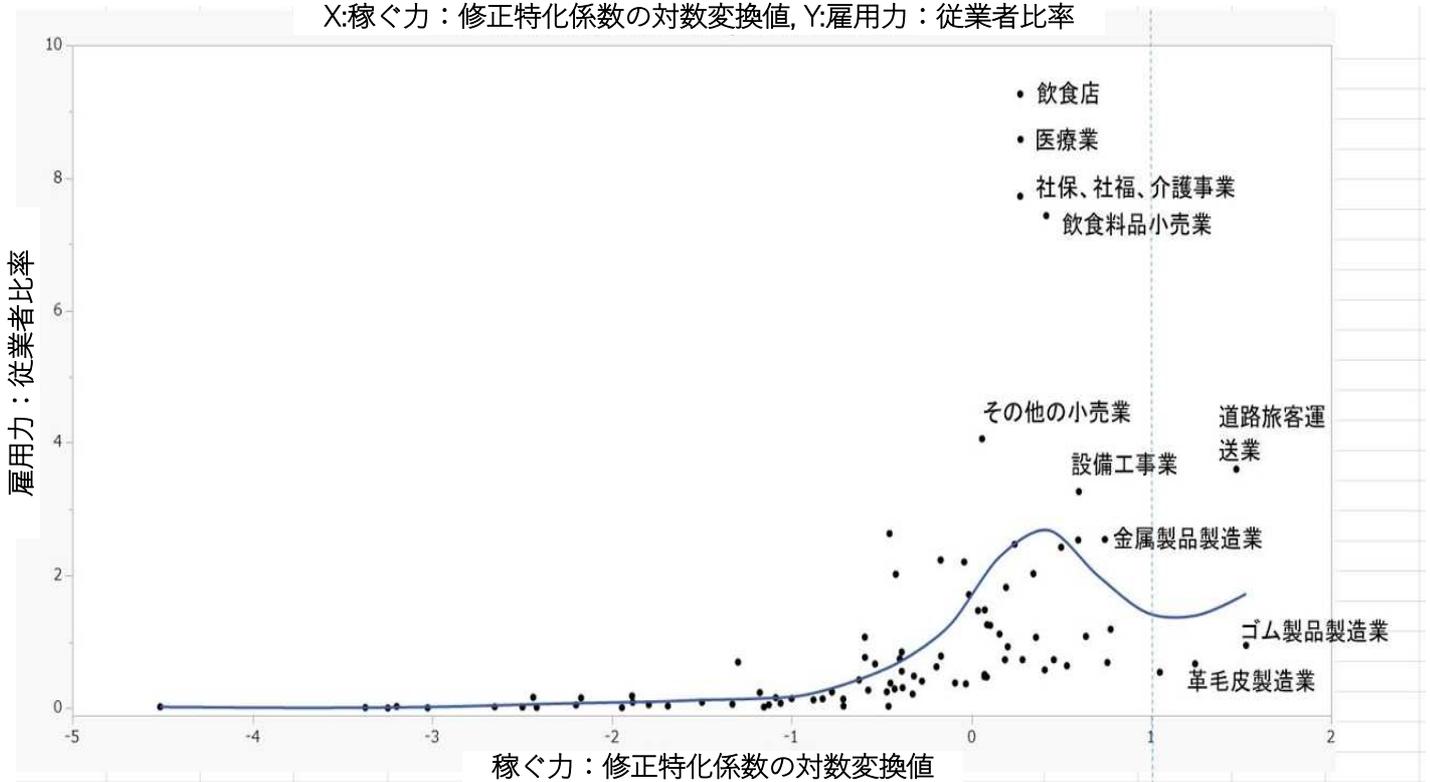
産業：製造業 > すべての中分類



出典：総務省・経産省「経済センサスー活動調査」再編加工

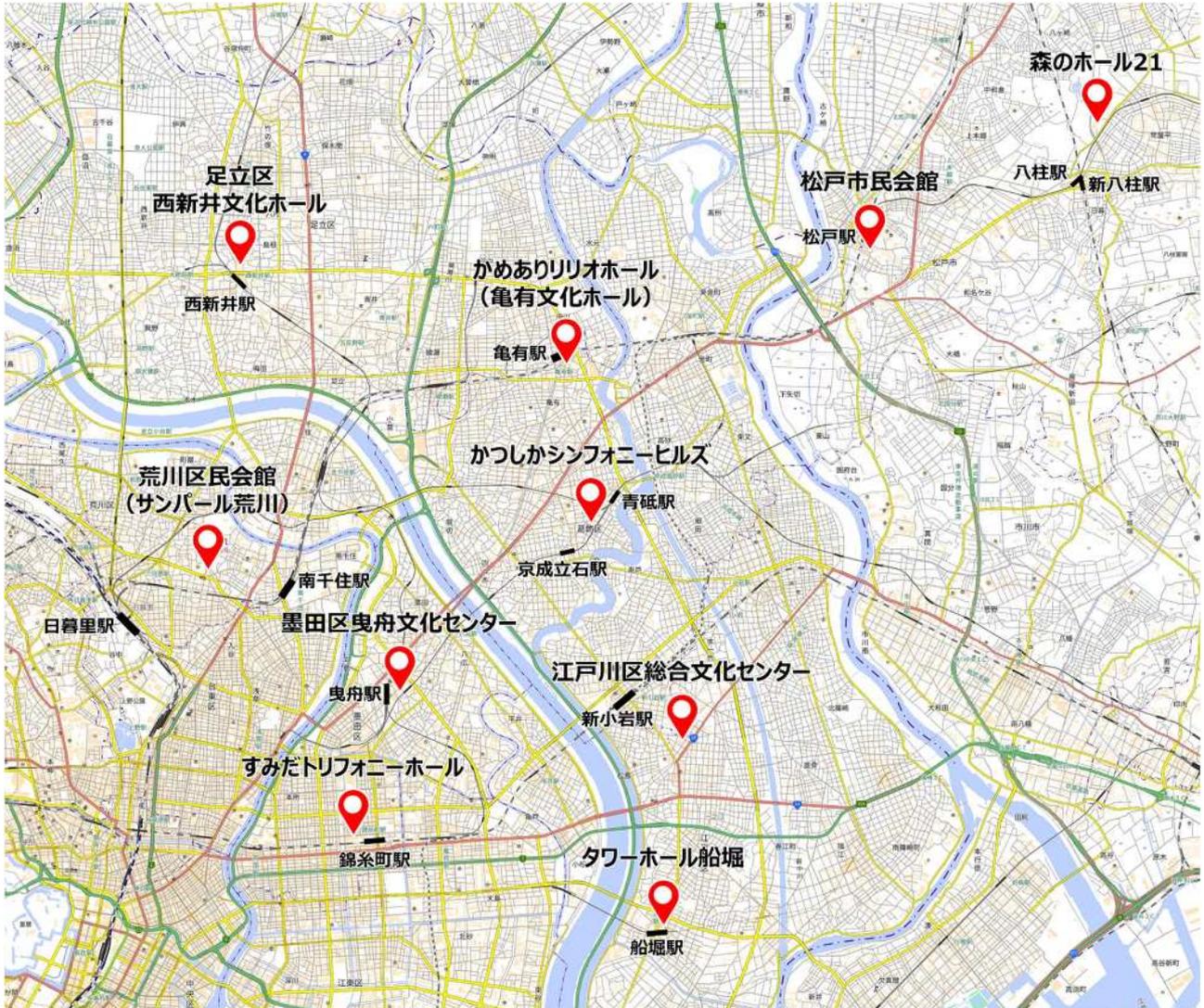
図表 産業-6：業種別の「雇用力」と「稼ぐ力」（葛飾区）

X:稼ぐ力：修正特化係数の対数変換値, Y:雇用力：従業者比率



出典：経済産業省「経済センサス」、総務省「国勢調査」より再編加工

資料—4 「ホール利用者数の推移」 (各区の統計書より)



出典：国土地理院

800席以上ホール収容定数比較

